

第 64 回 日本大学第三高等学校卒業証書授与式



取材 コミュニケーション委員会

3月1日、第64期生396名は無事卒業式を迎えることができました。校内には前日に降った雪が残り、春と呼ぶには寒い一日でしたが、6年間又は3年間お世話になった先生方や職員の方々への感謝の気持ち、友人との惜別の情に胸の熱くなる一日でした。



生徒支援会高等学校担当3年生は、今年度の活動として卒業生の胸に生花のコサージュをつけることを提案致しました。初めての試みということで、先生方にもご意見を頂きながら、三高の制服に合い、高等学校卒業という人生の節目に相応しい花の選定、実際に生徒がコサージュを付ける段取り等について議論を重ねました。当日の花の搬入方法や、コサージュの補修については、生花店様にご協力頂くなど、念入りな準備を経て、厳粛な式に花を添えることができました。

保護者からは「華やかで良かった」「特に男子の制服に黄色いバラが映えて綺麗だった」という嬉しい感想を頂きました。実際にコサージュを付けた生徒からも「バラの香りがして綺麗だった」「卒業式の雰囲気が盛り上がった」等の声が聞かれ、好評だったようです。



高3の幹事にとりましては、今年度の支援会の活動開始から、短期間での企画、準備だったため大変なこともありましたが、子どもが三高在学中最後の日に、生徒支援会幹事としての役割を果たすことができましたことを嬉しく思っております。

初めての試みということで戸惑いのある中、生徒支援会担当の先生方をはじめ、各クラスの担任の先生方にもご協力頂きましたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。



男子の学ランもこのように華やかに！



生徒会長 大貫彩佳さん

6年間の思いのこもった答辞は大変感動的でした。



式の前、友人との最後の語りにも花を添えました！

